

# 集落座談会 意見要望に対する回答



南部支店(高倉地区)

## 《営業販売関係》

**Q** J Aが直売所等を運営し、消費者を巻き込んだ事業展開をすべきではないか。特に、ふれあい市では花の販売が好評であり、Aコープ古川店の惣菜の人氣も高いので参考にすべきである。

**A** ご意見を踏まえ検討して参ります。

**Q** 年々、米の集荷率が下がっている。J A独自販売等で概算金を上積みする等の販売努力をお願いしたい。

**A** ササニシキは出荷奨励として540円/60kgを概算金へ上乗せしておりますが、なおご意見を踏まえ検討して参ります。

**Q** 環境保全米について、価格メリットが見えないので取り組みやすいようにメリットを示して欲しい。

**A** 意見を踏まえ検討して参ります。

**Q** カントリー利用料金について、利用量に合わせて料金を軽減して欲しい。また、土・日利用が混雑することから、平日利用の料金を安くして欲しい。

**A** 利用料金の設定については、収支を勘案してカントリー運営委員会で協議して参ります。

**Q** 飼料用米として「もえみのり」を作付けしなかったが、種子が無く取り組めなかつたので、来年は種子を供給して欲しい。

**A** 飼料用米としての種子の供給について供給先と協議して参ります。

**Q** 環境保全米の作付けが前年より大きく減少しており、環境の保全よりも作り易さが優先されているようなので、概算金に格差を設定して作付誘導を図って欲しい。

**A** ご意見を踏まえ検討して参ります。

**Q** 産米のフレコン出荷での運賃を確認したところ、紙袋での集荷に換算すると@100円×36袋相当になるようなので、集荷時の手間等を勘案すると割高に感じるので運賃の見直しを検討願う。

**A** 次年度に向け検討して参ります。

**Q** 環境保全米の作付面積の拡大が見られないが、生産者メリットが見えないためと思われるので、目に見える奨励措置を検討願う。

**A** ご意見を踏まえ検討して参ります。

## 《営農指導関係》

**Q** 組合員の高齢化に伴い、担い手対策、稲の直播栽培等省力化技術の向上に努めて欲しい。

**A** 行政等と連携し、担い手対策と省力化技術の向上に努めて参ります。

**Q** 地域とも補償の加入者が減っている。このままでは、とも補償が成り立たなくなる懸念がある。

**A** 加入者の減少が心配されますが、持続可能な地域農業と質の高い水田農業を確立するために、経営所得安定対策等と合わせて地域とも補償を継続実施して参ります。

**Q** 商系出荷用の紙袋が系統出荷用と比較して10円安いので、検討願う。

**A** 原材料等材質の相違がありますことをご理解願います。

**Q** 近年、農作物のイノシシ被害が拡

大してきたが、行政等と連携し被害防止・軽減対策を講じてもらいたい。

**A** 行政等と連携しながら対処して参ります。

## 《経済関係》

**Q** J Aのつどいの整理券の配付について、長時間並ぶ必要の無いように検討して欲しい。

**A** 席を確保するため長時間並ぶ方が多いことは、十分承知しております。これまでも検討して参りましたが、利用者の公平性を保つために整理券を配付していることをご理解願います。

平成30年度 第2回集落座談会開催結果  
開催期間:9月10日(月)~14日(金)

支店名	組合員 戸数(戸)	出席者数			出席率(%)
		男(人)	女(人)	合計(人)	
東 部	1,846	236	61	297	16.1%
西 部	1,600	317	55	372	23.3%
南 部	1,495	341	74	415	27.8%
北 部	1,794	288	59	347	19.3%
計	6,735	1,182	249	1,431	21.2%
(参考) 平成29年度 同期開催	6,643	1,231	244	1,475	22.2%